

【警告】

- 1) 本品を手術台上に設置する際には、必ずT型バーにてサイドレールに固定して下さい。〔固定せずに使用すると、思わぬ本体のずれ、移動を生じます。〕
- 2) ご使用になる前に、本体各可動部が滑らかに動くか、各固定ノブが確実に締められるか、確認して下さい。

【禁忌・禁止】

- 1) 本品の正規部品の改造、或いは二次的加工部品の取り付け使用は、絶対にしないで下さい。〔本品の固定・安定性に不具合を生じるおそれがあります。〕
- 2) 可動部分の固定ノブの締め付けは、慎重に行って下さい。〔ノブのネジ山を損傷するおそれがあります。〕
- 3) 本品を使用する際は、必ず専用のパッドをご使用下さい。他社製のパッドや、市販の布製品等で代用しないで下さい。〔術中に患者の身体がずれるおそれがあります。〕
- 4) 本品の「ジェル パッド」以外のパッドは再使用禁止です。
- 5) 洗浄の際、酸性／アルカリ性の洗剤は、絶対に避けて下さい。〔本品の表面が変性・劣化するおそれがあります。〕
- 6) ジェル パッドは滅菌できません。また、ジェル パッドをアルコールで清拭しないで下さい。〔ジェル パッドが変質します。〕

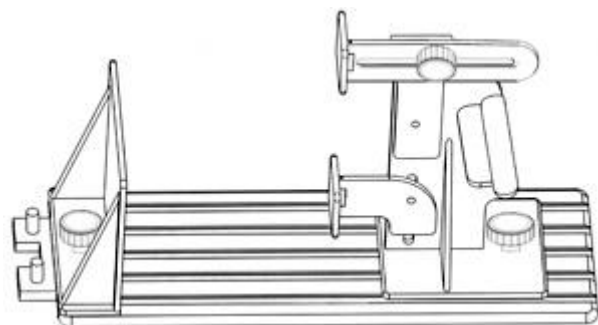
【形状・構造及び原理等】

1. 材質:

本体	アルミニウム合金、ステンレス鋼、ポリアセタール樹脂
ハイパー フレクション プレート、その他交換用アクセサリ	アルミニウム合金、ステンレス鋼、ポリアセタール樹脂
クリップ・オン パッド	ポリエーテルウレタン、ポリエチレン、ABS樹脂
ジェル パッド	外装材: ポリエーテルウレタン 内装材: ポリウレタン

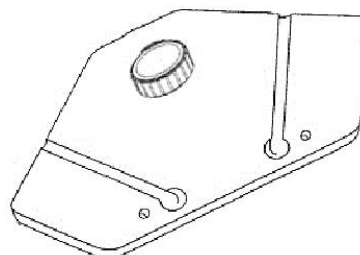
2. 形状又は構造

カタログNo.: 1092-SP-A ユニバーサル ラテラル ポジショナー (マルチ スロット)



別冊の取扱説明書を必ずご参照ください

カタログNo.: 298 ハイパー フレクション プレート



カタログNo.: 1007-RPM クリップ・オン パッド



カタログNo.: 1007-CPM クリップ・オン パッド USタイプ



カタログNo.: TE-ULP ユニバーサル ラテラル ポジショナー用ジェル パッド



3. 原理

本品は、手術台のアクセサリであり、単独では使用できない。必ず既存の手術台の上に設置・固定して用いる。患者の体形に合わせて可動部分を調節し、術中に患者を側臥位で保持固定する。

【使用目的又は効果】

本品は、股関節手術の際、患者の体位を側臥位に安定、固定保持に用いる架台である。

【使用方法等】

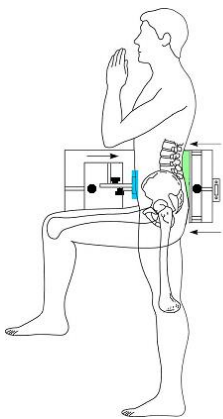
- (1) 本品を手術台上に設置する前に、必ず清掃すること。
 - ①クリップ・オン パッド(2種類)及びアナトミカル ディスポ パッドは、必要に応じてEOガス滅菌を行うこと。
 - ②ジェル パッドは滅菌できないので注意すること。

- (2) ポジショナーを手術台に乗せ、T型 バーとレール クランプを用いて手術台のサイド レールに固定します。
- (3) アンテリア サポートを一旦取り外しスイベル アームにアンテリア サポート用 パッド(四つ葉のクローバー型)を装着します。

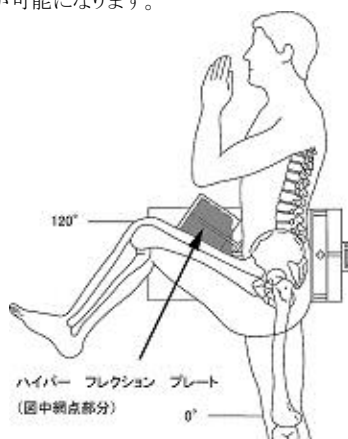
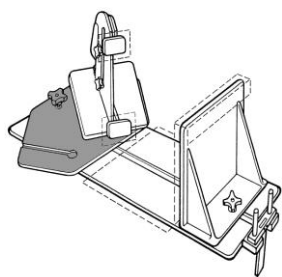


- (4) ベース プレートに体幹用パッド(長方形)を敷き、ポステリア サポートにもパッド(カマボコ型)を装着します。

- (5) ポジショナーに患者を乗せ、まずポステリア サポートが患者の仙骨部に押し当たるように前後移動させ、確実に固定します。次に、患者の腸骨稜がベース プレートの中心に来るように、また患者の大腿部を屈曲させたときに当たらないよう注意しながら、アンテリア サポートをベース プレートの溝(スロット)にはめ込みます。アンテリア サポートの位置が適切でない場合は、患者の体位を微調整して下さい。
- マルチ スロットのベース プレートを用いる際は、最適な位置のスロットを選択し、アンテリア サポートをはめ込んで下さい。



- (6) スイベル アームの固定ノブを緩めて上下移動させ、患者の両方の上前腸骨棘に当たるように調節します。
- アンテリア サポート全体を患者の腸骨部に押し当てるように移動させ、サポートが垂直になっているか確認してから固定して下さい。必要に応じて上部スイベル アームを水平移動して調節して下さい。
- (7) 腸骨棘を触診し、二平面において垂直になっているか再確認します。もし患者の足がポジショナーに当たるようであれば、患者の体位を調整して下さい。
- (8) 患者の体形により、下部スイベル アームが患者の腹部を圧迫してしまう場合は、下部のアームを取り外してご使用下さい。
- (9) 患者の股関節を90度以上に屈曲させたい場合は、ハイパー フレクションプレートを併用します。アンテリア サポートを一旦取り外してから、ハイパー フレクション プレートをベース プレートにはめ込みます。
- これにより、アンテリア サポートが、約30° の角度をつけて骨盤に当たるよう、角度を変えることが可能になります。



- (10) アンテリア サポート、ポステリア サポート、及びハイパー フレクション プレートの固定ノブ(メス型)をロッキング レバーに交換すると、より強固に固定することが可能です。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 本品を使用する際は、必ず専用のパッドをご使用下さい。他社製のパッドや、市販の布製品で代用しないで下さい。
- 2) 本品を手術台に設置する際には、必ず付属のT型バーでサイド レールに固定して下さい。万一、バーとサイド レールの寸法が適合しない場合には、無理に嵌め合わせしないで下さい。
- 3) 各固定ノブ及びネジ山部分に異常がなく、確実に固定締め付けができることを確認して下さい。
- 4) アンテリア／ポステリア サポート、各スイベル アームが滑らかに動かせるかどうか確認して下さい。
- 5) 手術ごとに清潔にご使用いただくため、パッドは使い捨てです。再使用はしないで下さい。
- 6) イソジンなどの薬液や粘着テープの糊が本品の表面に付着すると、操作性が悪化することがあります。術中にそれらが付着した場合は、使用後に速やかに拭き取って下さい。
- 7) ジェル パッドが破損している場合は絶対に使用せず、新品と交換して下さい。

＜使用方法に関する使用上の注意＞

- 1) ノブのネジ山は破損しやすいので、ノブの操作は必要最小限にとどめ、ノブをむやみに外さないで下さい。
- 2) 外したノブを取り付ける際は慎重に行ってください。ノブがネジ孔に対して垂直になっているか必ず確認し、無理にネジ込まないで下さい。ノブが動かなくなった場合は、無理に使用せず修理に出して下さい。
- 3) 専用品以外のネジ、又は固定ノブを用いて固定しないで下さい。市販のネジは規格が合わないため、ネジ山を破損するおそれがあります。
- 4) 専用品以外のパッド類は使用しないで下さい。患者の確実な体位保持がずれ、術中の体位が不安定になります。
- 5) 万一、本品を落下、ぶつけた場合、部分的に変形・損傷を生じるおそれがあります。ご注意下さい。
- 6) 構造上、下の上前腸骨棘にスイベル アームを当てようとすると患者の腹部を圧迫してしまう場合があります。腹圧が強すぎると判断された場合は、下部アームを取り外し、汎用のクッションなどを適宜挿入して使用することをお勧めします。

＜相互作用＞

併用禁忌・禁止(併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状	機序・危険因子
他社製のパッド、固定ノブ、固定金具	患者の体位保持がずれる可能性がある	設計・開発方針が異なるため、適合しない

【保管方法及び有効期間等】

保管方法: 本体、ハイパー フレクション プレート・・・常温常湿保管
パッド類は、紫外線や直射日光を避けて保管

【保守点検に係る事項】

- 1) 本品は、各施設の定める規定に従って定期点検を行ってください。外觀を検査し、破損、変形などの異常がないか確認して下さい。
 - 2) 各固定ノブを操作し、ノブを緩められるか、確実に締められるか確認して下さい。異常が見られる場合、そのまま使用を続けたり、絶対に院内で修理や改造を行ったりしないで下さい。
 - 3) 使用後は、下記の手順に従って、本品を洗浄して下さい。
- ① パッドを取り外して廃棄します。

- ② アルコールで本品を清拭してから、温水で洗い流します。
- ③ 本品を中性洗剤で洗い、温水でゆすぎます。
- ④ ポジショナーの汚れが著しい場合は、上記手順②を行う前に、適切に希釈した酵素系の洗剤に浸して下さい。温水で酵素系洗剤を完全に洗い流してから、手順②以降に進んで下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： 株式会社 根本商会